



2011年8月2日発表のプレスリリースより

2011年第2四半期の売上高は143.7百万米ドル（約110億円）で、2011年5月2日に発表した弊社の予想額134～140百万米ドル（約103～108億円）を上回りました。これは、第1四半期に続いて四半期としては最高売上額となります。

2010年度の第2四半期は96.6百万米ドル（約88億円）でした。

事業部門別の営業活動内容は下記の通りです。

#### パワーエレクトロニクス部門

クラミック事業部では、第2四半期で過去最高の34.6百万ドルを計上しました。エネルギー効率の高いモータードライブ、自然エネルギー発電、HEVなどのIGBTモジュールに使用されるセラミック基板への引き続き非常に強い需要を見込んでおります。PDS事業部（バスバー部門）では、四半期としては最高の14百万ドルを記録いたしました。前年同期比は10.1百万ドルでしたので、38.6%の増加となります。

PDS部門では、鉄道車両関係、自然エネルギー発電の電源インバータへの引き続き高い需要が見込まれます。

#### 高機能フォーム

第2四半期の売り上げは過去最高の44百万ドルでした。前年同期比では38.9百万ドルに対して13.1%の増加です。航空機・通信インフラ・太陽光発電・HEVなどに使用される高信頼性のシリコンフォームが売り上げを押し上げ、四半期としては過去最高となりました。ウレタンフォームの売り上げは、スマートフォン関連と一般産業用途により、四半期の売り上げとしては囲う最高となりました。衝撃吸収クッション材 Poron®XRD™は引き続きユニークな材料としてスポーツ衣料関係などに次々と新規採用されています。

#### 高周波基板回路材料

第二四半期の売り上げは43.4百万ドルで、対前年比29.2%増でした。主に、3G、4Gの拡大に伴うワイヤレスインフラ関係の需要が引き続き強かったためです。高性能及び車載関係で使用されるレーダーへの需要も高く安定しています。ワイヤレスアンテナへの新規採用も非常に速いペースで進んでいます。弊社のハイスピードデジタル製品

Thet a®は大手メーカーによる評価が終わり、新規プログラムへの採用が始まっています。

### 合併事業

ロジャースが50%株を保有する高機能フォーム合併企業の第2四半期売り上げは、16.8百万ドル（前年同期：16.4百万ドル）でした。去年に比べると売り上げはほぼ横ばいで、これはゲーム機や、LCDテレビへの需要があまり強くないことと、日本市場の状況に起因しています。

### 社長ロバート・ワコブのコメント

「我々の当初の予想を上回った過去最高の売り上げと営業利益は、数多くの2011年第2四半期のハイライトのうちの二つに過ぎません。クラミック社の買収は期待以上の売り上げを上げていますし、中国の蘇州に新しく立ち上げた基板材料製造ラインも6月に少量ながら生産を始めました。加えて、既報の通り、イギリスのハイマグソリューションズと特注のプラナー（平面）マグネット製品を弊社向けに供給してもらうことで合意しました。これにより、我々のクリーンテクノロジーや、電気自動車で使用するトランスへの参入機会を増やせることとなります。更には、現在我々は、高周波基板材料用に、複数の大手ベースステーション企業と二つの長期契約を結ぶ準備を進めており、更なる売り上げ増が期待できます。この需要増に備えて、製造ラインの増強も計画中です。最後に、インターネットメガトレンド分野の拡大の中で、大手ルーター、サーバー、スイッチメーカーを取り込むためにThet a®ハイスピードデジタルラミネート製品はリリースされました。これらのプラス要因を鑑みて、2011年の第3四半期は144-199百万米ドルの売り上げを見込んでいます。」